

菅北小学校

所在地	〒530-0031 北区菅栄町9-5	
電話番号	06-6358-1851	
校長名	林 幸男	
URL	http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e511007	

教育目標

【学校教育目標】

未来を切り拓くための「生きる力」を育てる

～自分大好き! 友だち大好き! 菅北大好き!～

学校・家庭・地域が三位一体となって、児童の自尊感情を基盤に

「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育んでいく。

「自ら学ぶ子(知)」「助け合う子(徳)」「健康でたくましく生きる子(体)」

沿革

大正11年 3月	大阪市済美第六尋常小学校として開校
14年 3月	大阪市済美第六尋常高等小学校と校名変更
昭和16年 4月	大阪市菅北国民学校と校名変更
22年 4月	大阪市立菅北小学校と校名変更
平成 2年 1月	大阪市教育委員会研究学校(生活指導)
3年12月	大阪市小学校教育研究会委嘱校研究発表会(道徳)
9年10月	第35回全国社会科研究協議会大阪大会
11年 2月	大阪市小学校教育研究会特別活動部研究発表会
13年 2月	大阪市小学校教育研究会特別活動部研究発表会
19年11月	文部科学省国語力向上モデル事業一年次中間報告会
20年11月	文部科学省国語力向上モデル事業二年次最終報告会
23年11月	創立90周年記念式典挙行
24年10月	全国学校体育研究大会にて学校体育研究優良校表彰
29年 2月	大阪市小学校教育研究会生活・総合部研究発表会
令和 3年11月	創立100周年記念式典挙行
5年 9月	エレベーター棟竣工
6・7年度	大阪市教育委員会「学校動画事業」モデル校指定
7年 2月	大阪市小学校教員研究発表会学校図書館部研究発表会
8年 3月	緑化植樹事業

学校運営に関する計画

【安全・安心な教育の推進】

○小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を84%以上にする。

○小学校学力経年調査における「自分にはよいところがありますか。」に対して肯定的に回答する児童を86%以上にする。

○令和11年度末の校内調査において、学校で認知したいじめについて、必要な対応をした割合を令和11年度末まで100%を維持する。

○校内調査において、不登校・登校渋り児童の在籍率を毎年減少させる。

○令和11年度末の校内調査において、「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることができていますか。」の割合を70%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

○小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。」に対して肯定的に回答する児童の割合を82%以上にする。

○小学校学力経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を91%以上にする。

○小学校学力経年調査における国語及び算数の正答率の全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より1ポイント向上させる。

○全国体力・運動習慣等調査における項目の半分以上で平均を上回るようにする。

【学びを支える教育環境の充実】

○小学校学力経年調査における「授業で学習者用端末をどの程度使用しましたか。」に対して、週3回以上と回答する児童の割合を70%以上にする。

○児童が一人一台端末を利用して、家庭学習に努めることができるようにする。

○教職員が動きやすい環境で児童に接することができる、職場環境の改善を図る。教員の1か月あたりの平均時間外勤務時間を月45時間以下とする。

【※詳細は学校ホームページをご覧ください】

令和7年度全国学力・学習状況調査の結果

大阪市教育委員会では、令和7年度「全国学力・学習状況調査」については、調査参加学年が単学級の学校の校長は、調査結果及び調査結果から明らかになった現状等を公表しないことができるものとしており、本校では、平均正答率を含む調査結果は公表いたしません。



■結果の概要・取組の成果と課題

令和7年度は、国語科の平均正答率が大阪市・全国平均を上回った。算数科では、大阪市・全国平均にわずかに届かなかった。理科では、大阪市の平均に対してはほぼ同率であった。

【国語】国語では、大阪市・全国平均を上回っており、無解答率は下回った。特徴として、「話すこと・聞くこと」「読むこと」の領域で、上回った。しかし「情報の扱いに関する事項」「書くこと」の分野で、下回る結果となった。

【算数】算数では、大阪市・全国平均にわずかに届かなかった。しかし無解答率では、大きく下回った。特徴として、「測定」の領域では平均を上回り、「図形」「変化と関係」の分野で、下回った。

【理科】理科では、大阪市と同等であり、全国平均よりやや下回った。無回答率は、大きく下回った。特徴としては、「生命を柱とする領域」が大きく上回り、「粒子・地球を柱とする領域」で下回った。

無解答率で3教科とも大阪市・全国平均を大きく下回る結果から、問題に対する意欲や粘り強さは着実についてきた。

学力向上支援チーム事業を活用して若手教員の授業力の育成を図ってきたり、放課後学習を実施したりすることで、苦手児童の学力の向上を図れたと考える。

また、プロックの目標として自主学習、家庭学習の充実を図るために「大阪市学習動画システムモデル校」の活用を図りながら、家庭で自分の学力や得手不得手の分野を自分で学んだり振り返りができる「学習動画システム(スタディサプリ)」を活用しながら、進めてきた結果が少しずつ現れた。

また、「自分には良いところがありますか」の問いに関して、肯定的評価の割合は、全国とほぼ同等ではあるが、積極的評価の児童が全国を大きく上回っている。また、「読書は好きですか」「国語の勉強は好きですか」「算数の勉強は好きですか」の問いについては、全国平均を大きく上回っているが、「学校へ行くのが楽しいと思いますか」の問いでは、平均を下回ってしまう結果となったので、改善を図れるようにする。

特徴的な事柄として「読書は好きですか」との問いに、大阪市、全国平均を20ポイント程度、肯定的な評価をしている。読書活動の充実と取り組みの成果が国語の結果にあらわれたととらえている。

令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果

	握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(cm)	反復横とび(回)	20mシャトルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ソフトボール投げ(m)	体力合計点
男子	15.13	19.44	33.00	39.38	47.43	9.45	136.92	17.33	53.02
女子	16.21	16.30	33.40	33.90	30.62	10.35	110.79	9.95	45.87

(種目別平均値)

■結果の概要・取組の成果と課題

質問項目「運動やスポーツをすることは好きですか」の質問に対して、肯定的に回答している児童は男女ともに90%を超えていた。また、男女ともに1週間の総運動量時間が60分未満の児童の割合が男子は、全国(9.8%)・大阪市(11.7%)の平均に対して6.7%となっており、女子は全国(17.3%)・大阪市(20%)の平均に対して9.6%とどちらも運動をしている時間が長い児童が多く、運動やスポーツに対して好意的で、抵抗感のある児童は少ないことがわかった。体力合計点は、全国・大阪市より合計点では、男子が大阪市の平均より上回っており、全国の平均と同水準であった。一方で、女子は握力が全国・大阪市の平均よりも高かったが、他の種目については平均を大きく下回った。

令和7年度は、運動委員会による縄跳び週間やかけ足月間の実施、大縄エリアの設定など、基礎体力向上を目的とした取り組みを計画的に進めてきた。また、全ての運動の土台である体幹を鍛えるため、学校独自の「KTS(菅北・体幹・姿勢)体操」を学期に1回実施し、体を動かす機会の充実を図った。その結果、運動に対して抵抗を感じる児童は少なくなり、運動への意欲の向上が見られた。一方で、運動能力の向上まで十分につなげることができなかった。

課題として、運動やスポーツに対して肯定的に捉えている児童が多い一方で、過当たりの運動時間が少ない児童も一定数存在している点が挙げられる。これは全国および大阪市の平均と比較して突出して多いわけではないが、改善する必要がある。特に女子においては体力合計点が全国・大阪市の平均を下回っており、基本的体力の底上げが必要である。今後は、授業改善による運動量の確保に加え、休み時間の活用や家庭との連携を通して、日常的に体を動かす習慣づくりを進め、基礎体力の向上につなげていく。

標準服

半袖オープンシャツ (ベージュ色・校章入り) ※白ポロシャツも可、 半ズボン(茶色)	半袖ブラウス (ベージュ色・校章入り) ※白ポロシャツも可、 スカート(茶色)	上衣(茶色)、 長袖オープンシャツ (ベージュ色・校章入り)、 スズボン(茶色)	上衣(茶色)、 長袖ブラウス (ベージュ色・校章入り)、 スカート(茶色)
夏帽子(ベージュ色・校章入り)		冬帽子(茶色・校章入り)	

※帽子については、令和5年度の新入生より、オールシーズン対応帽子(茶色・校章入り)を使用しております。(夏用の帽子は現在は販売しておりません。)
令和6年度より男女ともに、長ズボンの着用ができます。



～自分大好き! 友だち大好き! 菅北大好き!～
学び合い、支え合い、共に高め合う子どもを育てる。



ホームページ
QRコード



自ら学ぶ子

従来からの知識を授ける伝達型の授業ではなく、変化の激しい社会を生き抜くために、主体的・対話的で深い学びを追求します。学校生活全般における言語活動を充実させるために、毎日図書館開放をして読書活動にも力を入れています。



助け合う子

日々の授業において共に学び合う協働的な学習を進めるとともに、さまざまな学校行事を通し、助け合う子の育成に取り組んでいます。また、国際社会において必要とされる多様性を認め尊重する態度を育成するため、国際理解教育にも力を入れています。

健康でたくましく生きる子

健康でたくましく生きる子どもを育てるために、基本的生活習慣の確立に力を入れています。また、進んで運動する子どもを育てるために、学校生活全般を通じて、体を思い切り動かして遊ぶ楽しさを体感させるよう工夫しています。更に、体幹の筋肉を鍛え、より良い姿勢を目指しK(菅北) T(体幹) S(姿勢) 体操に取り組んでいます。

特色ある取組

なかよしファミリー

1～6年生でたてわり班(なかよしファミリー)を編成し、異年齢集団によるさまざまな活動を行うことで、上級生には下級生の世話をする思いやりの心を、下級生には上級生に対する感謝とあこがれの気持ちを育みます。児童会活動の「菅北ランド」は「なかよしファミリー」で実施しています。

防災教育

児童は、入学後、PTAより防災頭巾をプレゼントしてもらいます。地域との合同防災訓練では、それぞれの学年にあった災害時に役立つ防災グッズづくりに取り組んでいます。また、大規模地震が起こった際に、地震による火災の発生を想定した広域避難所への避難の必要性を想定した訓練に、地域の方と取り組んでいます。

ジュニアバンド

本校は、北区の小学校で唯一、金管バンドを有します。創設57年となるバンドで、運動会の開会式で生演奏したり、定期演奏会や北区民カーニバル・菅北サマーカーニバルに出場したりします。大阪市長表彰も受けたことがある歴史と伝統のあるバンドで、親子2代にわたって参加しているというご家庭もあります。

読書に関係する取組

児童の読む力や書く力を伸ばすため、また、豊かな心を育むために、学校図書館の充実や読書好きの児童を育てる取組をしています。毎週火曜日はボランティア・ブックサポートによる読み聞かせや図書館開放、読書の履歴が残る読書ノートを取組を続けています。月・水～金曜日は、図書館司書の方が常駐し、児童の読書活動だけでなく、調べ学習などでも支援をしてもらっています。

その他 主な学校行事



作品展



学習発表会



林間学習



運動会

特記事項

集団下校はありません。